

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 274 号	氏名	大間 敬太
学位審査委員	主 査	畑山 範	
	副 査	芳本 忠	
	副 査	小林 信之	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、PspA 経鼻粘膜ワクチンの気道における特異抗体産生誘導とその菌クリアランス活性を明らかにすることが目的であり、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 樹状細胞を分化促進、刺激しうるアジュバントとして Flt3 リガンドプラスミドおよび TLR リガンドを選択し、生体における PspA 経鼻粘膜ワクチンとしての液性免疫誘導と抗菌活性を評価する研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、PspA 経鼻粘膜ワクチンの気道における菌クリアランス効果が明らかになり、今後の肺炎球菌ワクチン経鼻粘膜ワクチン研究の進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は粘膜ワクチン研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（臨床薬学）の学位に値するものと判断した。</p>			